

## 第6回 新☆エネルギーコンテスト

### 第6回 新☆エネルギーコンテスト実施報告

日本大学 工学部 機械工学科  
佐々木 直栄

2013年9月28日の土曜日、昨年に引き続き、福島県郡山市にある日本大学工学部70号館7階の共有スペース（ポスターセッション）、テラス（展示・実演）および7074教室（ショートプレゼンテーション）において、第6回新☆エネルギーコンテストが開催され、見学者を含めた参加者数は昨年をやや下回ったものの63名を数え、成功裏に終えることができました。

本年度は、他の学会行事との重複開催を避けるために、開催日を1ヶ月近くはやめて夏休み中あるいは夏休み直後の開催としたため、準備期間不足による応募数の大幅削減が懸念されましたが、ポスター部門に14件、展示・実演部門に3件の計17件（昨年度19件）の応募をいただきました。

新たな取組みとしてポスター集の編集・出版を試みましたが（図1参照）、印刷・製本スケジュールの制約のために本年度応募ポスターの一部（7件）しか掲載できませんでしたが、昨年度の受賞ポスターの多く（12件中8件）を掲載することにより何とか体裁を保つことができました。絶大なるご協力をいただいた玉川大学の久保研究室の皆さんはじめ、関係者の皆さんに感謝申し上げます。

コンテスト運営面での新たな取組みとしては、ショープレゼンテーションを導入しました（図2参照）。審査委員会の席上で、企業や団体の審査員の皆さんから「ショートプレゼンテーションを聴いたら印象が変わって、審査結果を見直さなければならなかった」という感想をいただき、例年に比べてより多面的な観点から審査を行っていただいた様子がうかがえ、ショートプレゼンテーション導入の効果を実感できました。

本年度も、7企業（郡山市内：4社、神奈川県内：3社）・1団体（東京都）より昨年度を上回る14に上る贈賞が行われ、各企業の代表者による厳正なる審査の結果、ポスター部門からは11件の、展示・実演部門からは3件のポスター発表が贈賞対象に選ばれました（表1参照）。

非常に完成度の高いポスター発表も多く見られましたが、完成度は低くても斬新なアイデアが盛り込まれたポスターが贈賞対象に選ばれる傾向が認められました（図3～4参照）。

来年度も日本大学工学部での開催を予定しておりますので、さらに新しい切り口を準備し、より良いコンテストを目指したいと考えておりますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

以上

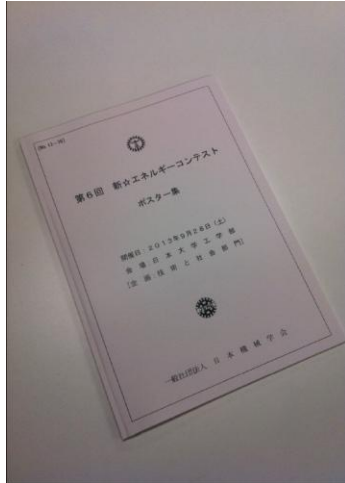


図1 ポスター集



図2 ショートプレゼンテーション

表1 コンテスト参加者・テーマ・贈賞結果

ポスター部門				
No.	発表者(筆頭)	学校名	タイトル	賞名
1	鈴木勇士	玉大院	グリーンカーテンで街を冷やそう	リゾーム賞
2	田中文	日大院	サステナブルシティ	スズキ製作所賞
3	松下将	玉大院	福島復興! 野菜工場!	町田商工会議所賞
4	澤田卓也	日大院	再生可能エネルギーを用いた湖沼環境モニタリングシステム	アド賞
5	丹代大裕	弘前大	自然エネルギーを用いた家庭用暖房・給湯システム	東洋製作所賞
6	山上廣城	弘前大	ヒートパイプを用いた地熱利用屋根融雪システム	
7	駒林拓真	東北学院大	放射冷却蓄冷パネルを複合した太陽電池パネル	
8	倉嶋一塁	玉川大	ソーラー・水素・水素エンジン・カー(車体カウルの製作と配線軽量化)	エヌケー賞
9	平博寿	日大工	地球からのSOS( Solar furnace Open recycling System )	東洋製作所賞
10	水口涼平	日大工	熱電変換冷蔵庫	エスケー電子賞
11	芝岡謙太郎	日大工	既存建築利用型水落下方式発電	
12	立崎智哉	日大工	養殖マグロ発電装置	アド賞
13	田代文	長野高専	小さなドライブ工場	エヌケー賞
14	岩本優	熊本高専	太陽光パネル冷却システムを用いた冷蔵庫の運転および温水の供給	日本ビーマック賞
展示・実演部門				
No.	発表者(筆頭)	学校	テーマ	
15	稲葉寛和ほか	日大院	WIND MEL	エヌケー賞
16	稲妻大樹	東北学院大	サバイバル・ソーラークッカー	町田商工会議所賞
17	笹生亮太ほか	日大工	水中風車ハウス(第2報:アルキメデスポンプの適用)	東洋製作所賞



図3 ポスターセッション



図4 展示・実演

日本機械学会技術と社会部門ニュースレター: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>

---

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.30

(C)著作権: 2014 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門